スタンプラリー 抽選で450人当選

ＪＡ岐阜信連

ＪＡ岐阜信連（県信用農業協同組合連合会）が県内七つのＪＡで行った農産物直売所スタンプラリーの抽選会が23日、岐阜市宇佐南のＪＡ会館で開かれ、当選者計４５０人が決まった。

ＪＡ農産物直売所応援定期貯金の契約者が直売所を３回利用すると応募できる。４回目となる今年の賞品は、飛騨牛ギフトカード１万円分（１５０本）と、県内産「コシヒカリ」と「ハツシモ」の食べ比べセット５千円相当（３００本）。応募総数は昨年を上回る１万７９３０件だった。

抽選会では、ＪＡ岐阜信連経営管理委員会の櫻井宏会長、山田幹人代表理事事長、多賀茂樹代表理事専務が抽選を行った。当選者には、２月中旬までに賞品を送付する。（武藤直子）

飛騨牛ギフトカードと県内産米の当選者を選んだ抽選会＝岐阜市宇佐南、県ＪＡ会館

無断複製・転載を禁じます